

点/100点

【問1】次の各文の内容が正しい場合は「○」を、間違いの場合は「×」を答えなさい。〔各2計40〕

- (1) 論理演算子の演算結果は true または false です
- (2) 論理演算子!は単項演算子です
- (3) 条件演算子?: は3項演算子です
- (4) switch文は条件判断文ではありません
- (5) for文は前判定ループです
- (6) do while文は前判定ループです
- (7) for文の「更新の式」はfor文を抜けるときに1度だけ実行されます
- (8) 後判定ループは必ず2度は繰返し処理部が実行されます
- (9) break文を用いると実行中の繰返しから抜けることができます
- (10) 変数のスコープはその変数を参照可能なコード上の領域です
- (11) 配列は同じ型の複数の変数を管理できます
- (12) 配列の配列要素はnew演算子を用いて確保します
- (13) 1次元配列の最初の配列要素の指定は添え字に0を書きます
- (14) 配列の添え字に'a'などの文字リテラルを指定することができます
- (15) 1次元配列の配列変数に.lengthをつけると配列要素数が得られます
- (16) 2次元配列の配列要素を指定するには2つの添え字が必要です
- (17) 配列変数は基本型変数の1つです
- (18) 基本型変数にはint型やdouble型があります
- (19) クラス型変数の配列を作成することはできません
- (20) クラスはメンバーとしてクラス型変数をもつことができます

■解答欄 1

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

【問2】論理演算子を用いたコードです。各コードを実行した直後、変数bがtrueとなるよう空欄をtrueまたはfalseで埋めなさい。〔各2計10〕

- (1) boolean b = !! (1) ;
- (2) boolean b = true && (2) ;
- (3) boolean b = (3) || false;
- (4) boolean b = (false && false) || (4) ;
- (5) boolean b = !(false || ((5) && true));

■解答欄 2

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

【問3】次は繰返し文を用いたコードです。各コードをそれぞれ実行したとき画面出力される「*」の個数(0個以上)を答えなさい。〔各2計10〕

- (1) for(int i=0;i<3;i++) System.out.print('*');
- (2) for(int i=1;i<=3;i++) System.out.print('*');
- (3) for(int i=5;i>2;i--) System.out.print('*');

- (4) for(int i=0,j=0;i*j<5;i++,j++) System.out.print('*');
- (5) for(int i=0;i<2;i++)
for(int j=0;j<3;j++) System.out.print('*');

■解答欄 3

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

【問4】配列に関する各設問に答えなさい。〔各2計12〕

設問1 配列の初期化後、各コードを実行したときの画面出力を答えなさい。

- ```
int[] ary={3,4,2,1};
(1) System.out.print(ary[1]);
(2) System.out.print(ary[ary[2]]);
(3) System.out.print(ary.length);
```

設問2 次の各図に示すような配列で初期化を行うコードを空欄を埋めて完成させなさい。図中の行/列番号は添え字の数値を示します。

```
int[] ary1={ (4) };
```

配列1 0列目 1列目 2列目

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 0 | 1 | 2 |
|-----|---|---|---|

```
int[][] ary2={ (5) };
```

配列2 0列目 1列目

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 0行目 | 1 | 3 |
| 1行目 | 2 | 4 |

```
int[][] ary3={ (6) };
```

配列3 0列目 1列目

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 6 | 5 |   |
| 1行目 | 4 |   |   |
| 2行目 | 3 | 2 | 1 |

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 6 | 5 |   |
| 1行目 | 4 |   |   |
| 2行目 | 3 | 2 | 1 |

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 6 | 5 |   |
| 1行目 | 4 |   |   |
| 2行目 | 3 | 2 | 1 |

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 6 | 5 |   |
| 1行目 | 4 |   |   |
| 2行目 | 3 | 2 | 1 |

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 6 | 5 |   |
| 1行目 | 4 |   |   |
| 2行目 | 3 | 2 | 1 |

■解答欄 4

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 |   |   | 6 |

【問5】次はコード1の動作に関する記述です。正しいものには「○」を間違っているものには「×」を答えなさい。〔各2計8〕

■コード1

```
1: import java.io.*;
2: class Final5{
3: public static void main(String[] args) throws IOException{
4: BufferedReader br;
5: br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
6: int a, b;
7: do{
8: a=Integer.parseInt(br.readLine());
9: b=Integer.parseInt(br.readLine());
10: if(a==0 && b==0)break;
11: }while(b==0);
12: if(b!=0)System.out.println("Ready");
13: else System.out.println("Quit");
14: }
15: }
```

■コード1に関する記述

- (1) 0と0をキーボード入力するとQuitと表示し処理が終了します
- (2) 2と0をキーボード入力すると再度キーボード入力になります
- (3) 0と2をキーボード入力すると何も表示されずに処理が終了します
- (4) 3と2をキーボード入力するとReadyと表示し処理が終了します

■解答欄 5

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|

【問6】クラスCarを宣言し、そのオブジェクトを生成して使用するコードと実行結果です。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔各2計10〕

■コード2

```
1: (1) Car{
2: int number;
3: double (2);
4: }
5: class Final6{
6: public static void main(String[] args){
7: (3) mine=new Car();
8: mine.(4)=9129;
9: mine.gas=(5);
10: System.out.print(mine.number+" "+mine.gas+"L");
11: }
12: }
```

■コード2の実行結果

9129(30.5L)

■解答欄 6

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

【問7】下はテーマパークのチケット案内を行うコードです。実行例となるようにswitch文を用いてコードを完成させなさい。〔10〕

■コード3

```
import java.io.*;
class Final7{
 public static void main(String[] args) throws IOException{
 BufferedReader br;
 br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
 System.out.println("ご案内するチケットを入力してください");
 System.out.println("1:1日パス 2:年間フリーパス 3:親子パス");
 int ticket=Integer.parseInt(br.readLine());
```

■解答欄 7

年間フリーパス 1年間全アトラクション利用可

1日パス 1日全アトラクション利用可

親子パス 大人1名と子供1名の1日パス

■実行例1

ご案内するチケットを入力してください  
1:1日パス 2:年間フリーパス 3:親子パス

2  
1年間全アトラクション利用可

■実行例2

ご案内するチケットを入力してください  
1:1日パス 2:年間フリーパス 3:親子パス

4  
該当するチケットがありません

ゆっくり綺麗に  
書きましょう

授業評価アンケートのお願い

授業改善のため、みなさんのご意見を是非お聞かせください。  
場所: myFIT(スマホOK)  
期限: 7月17日(木)

「お疲れ様です!!」